

巴提斯塔的荣光 チーム・バチスタの荣光（上） 文庫版



[巴提斯塔的荣光 チーム・バチスタの荣光（上） 文庫版_下载链接1_](#)

著者:海堂 尊

出版者:寶島社

出版时间:2007年11月12日

装帧:

isbn:9784796661614

現役医師が描くベストセラーメディカル・エンターテインメント

第4回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作、待望の文庫化!

東城大学医学部附属病院の“チーム・バチスタ”は心臓移植の代替手術であるバチスタ手術専門の天才外科チーム。ところが原因不明の連続術中死が発生。高階病院長は万年講師で不定愁訴外来の田口医師に内部調査を依頼する。

医療過誤死か殺人か。田口の聞き取り調査が始まった。

第4回『このミス』大賞受賞、一気にベストセラー入りした話題のメディカル・エンターテインメントが待望の文庫化。

定価:本体476円＋税

判型:文庫判 ページ数:237P

ISBN:978-4-7966-6161-4

発売日:2007年11月12日

作者紹介:

海堂 尊（かいどう たける、本名非公表、1961年 - ）は日本の作家、医師、医学博士。外科医を経て病理専門医。

1961年生まれ。千葉県出身。千葉大学医学部卒業。のちに千葉大学大学院（医学系研究科）博士課程修了。[1]。

2005年に『チーム・バチスタの崩壊（出版本名は『チーム・バチスタの栄光』）』で、第4回『このミステリーがすごい!』大賞を受賞、2006年週刊文春ミステリーベスト10第3位に躍り出る。医師としては、ライフワークとして、オートプシー・イメージング（Autopsy imaging=Ai＝死亡時画像〔病理〕診断）の重要性と医療制度への導入を訴え続けており、自身の作品内にもそのメッセージが織り込まれている。

新書『死因不明社会』で2008年度科学ジャーナリスト賞受賞。また小説『ブラックペアン1988』は2008年度山本周五郎賞の候補作となる。業界屈指の速筆として知られている。

現在も病理医として独立行政法人放射線医学総合研究所の重粒子医科学センター病院に勤務。千葉大学医学部非常勤講師も務める。

作品リスト

田口・白鳥シリーズ

全作とも宝島社より刊行。

チーム・バチスタの栄光（受賞時名は「チーム・バチスタの崩壊」）（2006年）

ナイチンゲールの沈黙（2006年）

ジェネラル・ルージュの凱旋（2007年）

イノセント・ゲリラの祝祭（2008年）

詳細は「田口・白鳥シリーズ」を参照

その他の小説

螺鈿迷宮（2006年、角川書店）

ブラックペアン1988（2007年、講談社）

夢見る黄金地球儀（2007年、東京創元社）

医学のたまご（2008年、理論社）

ジーン・ワルツ（2008年、新潮社）

ひかりの剣（2007年、文藝春秋）

極北クレイマー（2009年、朝日新聞出版）

短編 [編集]

東京都二十三区内外殺人事件（『このミステリーがすごい！ 2008年版』（ISBN 978-4-7966-6146-1）収録）

青空迷宮（『このミステリーがすごい！ 2009年版』（ISBN 978-4-7966-6716-6）収録）

モルフェウスの領域（『野性時代2009年1月号』（ISBN 978-4-04-722112-3）収録）

平和的国際北京五輪（『オール讀物2009年1月号』収録）

君去りし後（『ダ・ヴィンチ』2009年4月号掲載）

その他

死因不明社会 Aiが拓く新しい医療 講談社ブルーバックスB-1578（新書）ISBN 978-4-06-257578-2

ジェネラル・ルージュの伝説 海堂尊ワールドのすべて（2009年）

脚注

^ 『週刊エコノミスト』
毎日新聞、2009年03月03日号。『ジェネラルルージュの伝説』（バイオグラフィー
篇）

^
書評家の東えりかはこの世界観を、文庫版『ナイチンゲールの沈黙』の解説において
「桜宮サーガ」と称している

目録:

[巴提斯塔的荣光 チーム・バチスタの荣光（上） 文庫版 下载链接1](#)

标签

海堂尊

日本推理

推理

★

医療

一般小説

その他

【类.影视原著】

评论

[巴提斯塔的荣光 チーム・バチスタの栄光（上） 文庫版 下载链接1](#)

书评

[巴提斯塔的荣光 チーム・バチスタの栄光（上） 文庫版 下载链接1](#)